

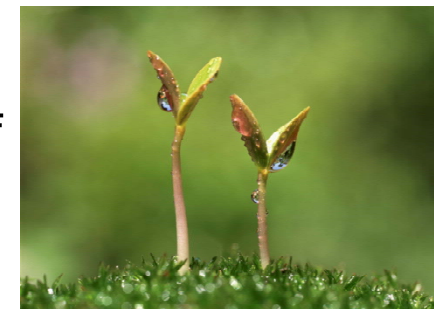
# 人むすびの場

第29回テーマ  
“日韓文化交流を掘り起す”  
～高麗神社の挑戦～

日時	平成22年11月25日(木) 午後7時～9時
会場	スペースU
企画運営	“人むすびの場”づくり企画運営チーム

# 人むすびの場”をともに創りませんか？

- 「むすひ(産霊)」とは、ものを生み出す力のことを表す古語です。場には、不思議な力が宿ります。何かが生まれ行くエネルギーに満ちています。
- 「人むすびの場」は、ご参加の皆さん全員が「場づくり人」として、思いと知恵を分かちあう「対話と創発の場」です。
- 他者との対話を通じて見えてくる自分自身の思いへの気づき、次なるステップへのヒント、自然と生まれるつながりの発展の機会としていただけたらと思っています。
- 私たちの世界は、「人と自然」「人と人」のつながりが薄くなり、様々な問題を抱えています。でも、世の中には人財、知恵もそこかしこにあり、結び合うことで問題解決のパワーも生まれてくるに違いありません。
- 今の自分の一歩が、世の中がよくなることにつながる。そんな互いの思いを分かち合うことから、「和・環」となって、何かが変わることを信じている人々の集まりにしたいと思います。
- 「人むすびの場づくり企画運営チーム」へも是非ご参画ください。
- 新しいアイデア・企画の提供など、もろもろご意見をお待ちします。



# プログラム

- 19:00 ◆オリエンテーション 人むすびの場とは  
“人むすびの場”づくり企画運営チーム 高重 和枝
- 19:05 ◆スピーチ  
「日韓文化交流を掘り起す  
～高麗神社の挑戦～」  
高麗 文康さん(こま ふみやすさん)  
(高麗神社 宮司)
- 19:50 ◆人むすびカフェ  
ファシリテーター 角田知行さん
- 20:55 ◆本日のまとめ  
21:00 終了  
交流会(ピアンタ)



## 「日韓文化交流を掘り起す」

### ～高麗神社の挑戦～

ゲスト 高麗 文康さん(こま ふみやすさん)  
(高麗神社 宮司)

埼玉県日高市は、通称、高麗(郷)、高麗の里と呼ばれています。古代朝鮮三国の一つ、高句麗から海を越え、神社の御祭神の高麗王若光が高句麗から渡来しました。『続日本紀』の中に約1300年前に1799人の高麗人が当地へ移住し、開拓したと書かれています。日本では、高句麗のことを高麗と呼んでいました。残念なことに、高句麗はその後、歴史の中に消えていきました。

高麗神社は、代々御祭神の子孫が宮司を務める、全国でも稀有な神社です、地元の方は、語らなくなったが、一方、近代化後、高麗神社には高い関心が寄せられ、皇族、政界、法曹界、文化人など各界の名士が多数ご参拝しています。鳩山一郎、李方子、坂口安吾、岡本一平などの名前が見られます。

2016年は、「高麗郡建郡1300年祭」となります。それに向けて「高麗郡建郡1300年記念事業」に取り組んでいます。トライくんとミライちゃんというキャラクターもつくりました。

その目的は、我々が住む土地を開拓(開発)した先人への感謝とその精神を受け継ぐ事業を行い、地域の人々はじめ、多くの方々に「高麗」の歴史、先人の精神、すなわち、亡国の困難を乗り越えた不屈の精神。郷土愛を伝えることにより、地域の発展を願いたいと思っています。

「高麗郡地場産チャリティーバザール」や、「渡来人の里講演会」、高麗郷文化フェスティバルでは、「高麗神社に伝わる文化財展」「雅楽奉納演奏会」などを開催しました。

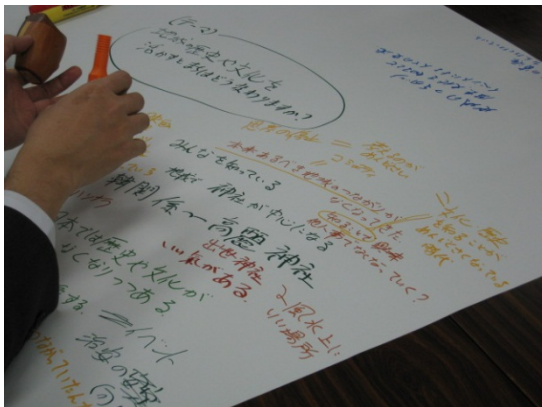
そのほか、日韓文化交流会では、韓流スターも招き、日高市役所から高麗神社までビースウォーキングを行い、400人が参加しました。

これらの記念事業は、高麗郡の文化・福祉・産業の発展を記念する多くの企業や氏子、団体の協力を得て行っております。

今後の目標は、市民レベルの実行委員会をつくり、

- ①より多くの市民が参加をすること、
- ②より広く周知すること、
- ③旧高麗郡域まで輪を広げること、
- ④渡来人・渡来文化・1300年などのキーワードで、他地域とネットワークを作ること、
- ⑤国際交流に発展させること、です。

# 人むすびカフェ





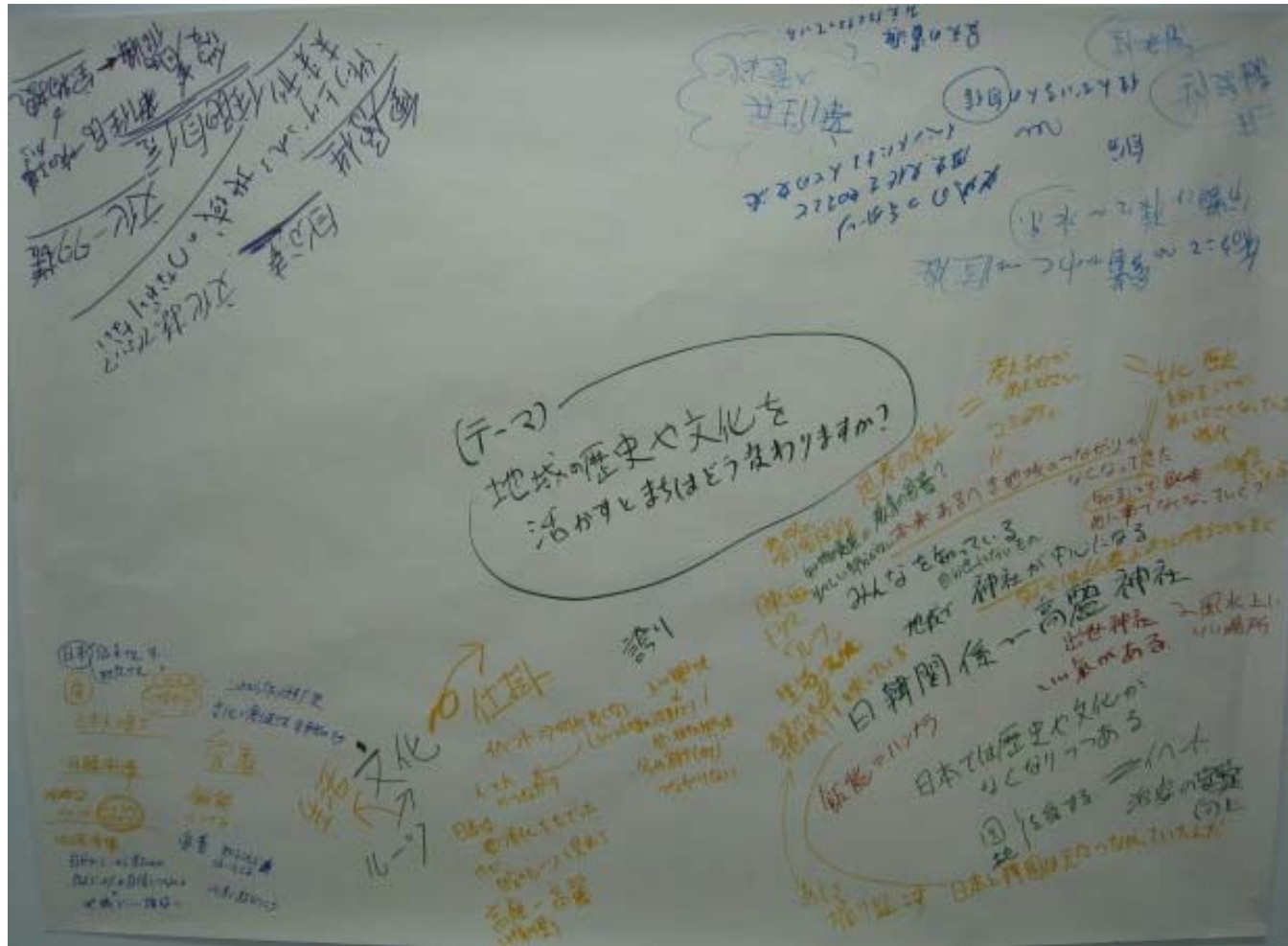
# 人むすびカフェ -2

「地域の歴史や文化を活かすとまちはどう変わりますか？  
そこからどんなアイデアが生まれますか？」



# 人むすびカフェ - 3

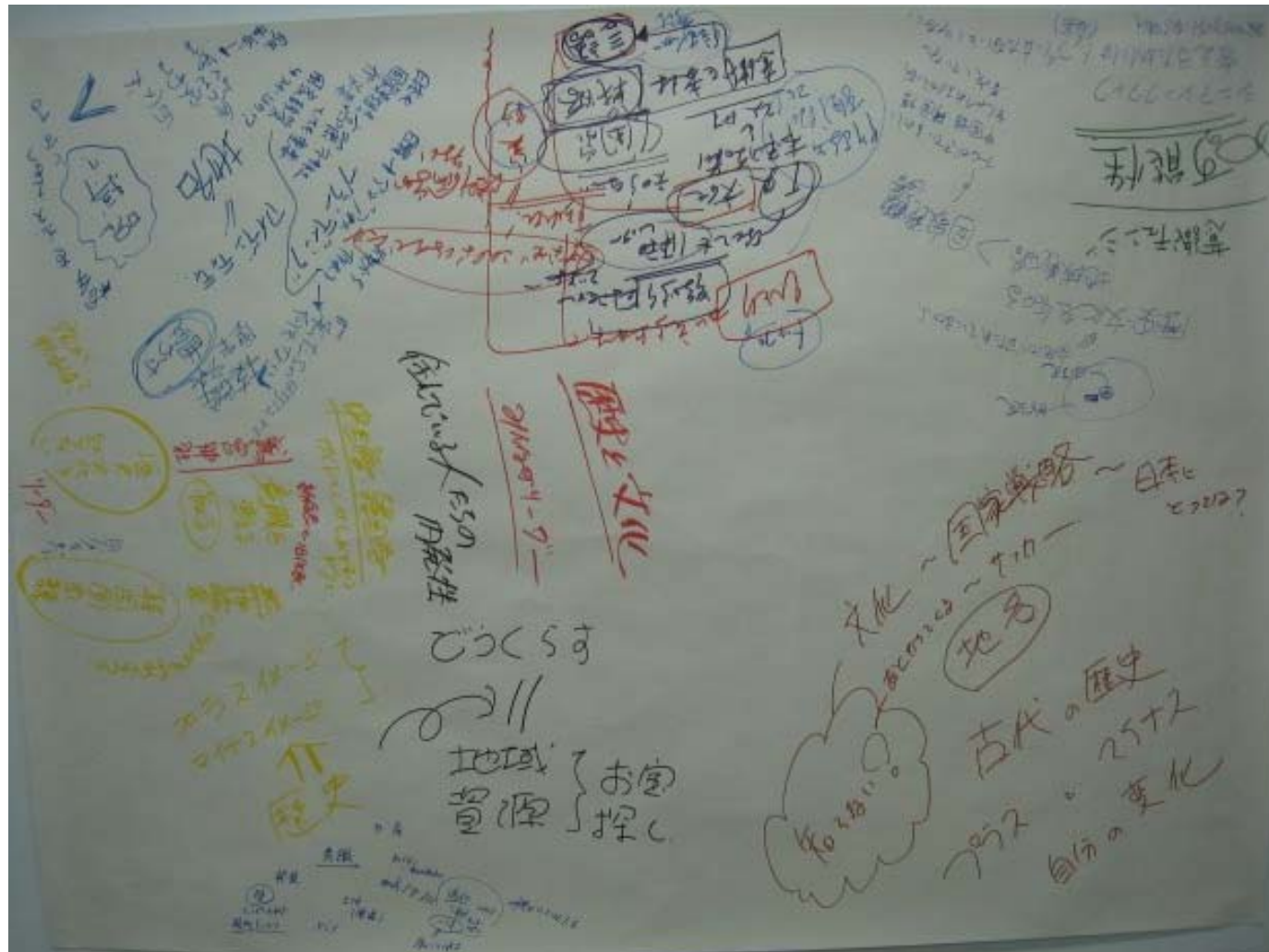
「地域の歴史や文化を活かすとまちはどう変わりますか？  
そこからどんなアイデアが生まれますか？」





# 人むすびカフェ -4

「地域の歴史や文化を活かすとまちはどう変わりますか？  
そこからどんなアイデアが生まれますか？」



## 本日の感想①

### \* 今日、どんな気づきがありましたか？

- ・地域への愛着は知ることから。
- ・地域起こしは世界平和につながる！
- ・がまんすること。は大事かな。
- ・皆、意見があっっておもしろかったです。何かを求めているんだなー。
- ・それぞれ、皆さん無意識のこだわり(自我?)を持っているんだな、と思いました。
- ・歴史 コンセプトとダイバーシティー
- ・「変革を起こすためにはトップに立たなければならない」
- ・ワールドカフェにすごいつながりを感じました。いろいろ研修を受けたが一体感をこんなに感じたことはありません。
- ・地域の歴史・文化は経済に結びつく。(又、人と人とのつながり)でも、国家戦略(作った文化)で稼ぐ必要あり。  
自然に形成された文化を発見・発掘するとアイデンティティになる。
- ・方々の話は興味深くおもしろかった。
- ・切り口が多様にあること。それを歴史や文化の中で見つけていく作業。
- ・地域について、日頃感じていることを浮きぼりにできた！
- ・同じ題の話でもテーブルごとにまったく違う雰囲気。人の個性の出会いのおもしろさを感じた。
- ・この会で久しぶりに若返った。
- ・テーマを絞り切れない(時間制と移動)
- ・日韓の国際交流の視点をもつように、大きな視野をもつ地域活性化の上でも重要なこと。
- ・世界のフォーカス(いろんな人がいろんなことを考えているんだな)
- ・歴史や文化は人の意識によってプラスやマイナスの資産になる。
- ・多様な文化が生まれる背景
- ・遠くから見たり、横から見たり、書ききれないほどありました。

## 本日の感想②

\* 一番、印象に残ったこと(キーワード)はどんなことでしたか？

- ・文化は未来形である。
- ・やはりまずは、知ることが大切。
- ・高麗神社60代まで続いた系譜(まきもの)がある。「継続性」は、日本の特長だ。  
でも、男系しか残らないけど。
- ・地域＝固定という概念を問い直すことができた(3ラウンドではじめて!)移動 オープン(解放)  
からっぽ
- ・無限の可能性 ラブリー地域
- ・飯能＝ハンナラ
- ・変わり続ける!! バン!!うっ!!
- ・若者のキーワード「めんどくさい」が文化(歴史)を学ばせない。
- ・つながり 意識 アイデンティティ
- ・地域と経済
- ・きっかけが大事
- ・切り口＝テーマ → テーマコミュニティのつながり
- ・ひとりのリーダー／言語／意識の変革／住民が実行
- ・全員がリーダーになる時、フラット化 そのためにはどうしたらいいんだろう。
- ・高麗神社が火をつけて住民の行動を促した。
- ・日韓の1300年前の歴史を知る人がいない。
- ・日韓交流 つながり
- ・意識
- ・継承性 まちへの愛着は自信になる
- ・アイデンティティ → 文化 → 地域の宝
- ・新しい形の街づくり

## 本日の感想③

**\* その他、よかったこと、残念だったこと、質問など、ご自由に。**

- ・私の拙い話から現在取り組んでいる1300年事業の可能性を広げていただけて良かったです。
- ・今回のワールドカフェは活発で面白かったです。
- ・体験を話すとワールドカフェはたいへん。ひとりでしゃべらざるをえなくなるので・・・。
- ・また参加したいなと思いました。
- ・高麗さんのお話、とても良かったです。力をいただきました。
- ・ソフトアクティビティ、リードプログラム 離散性 → カタチとして残すこと
- ・テーマは日韓に絞ってもよかった・・・
- ・日頃考えたこともないテーマでしたが大変興味を持ってました。衆知を集めることの素晴らしさを感じました。
- ・時間が短かったことが残念でした。
- ・宮司さんの話を聞いたこと
- ・話が広くなり、時間が足りなくなったのが残念
- ・色々な意見があり参考になった。発言者が片寄る。
- ・初の体験、話題の輪に入るのにとまどった。
- ・時間不足
- ・短時間で多くの方と多くの意見を交換できるこの形式は楽しいです。ありがとうございました！！
- ・具体的なお話を数多く聴けたこと
- ・多様な考えの方々とお話できたことは良かった。
- ・自分の勉強になった。
- ・初めて参加させていただいたので、とまどいでしたが、みなさんのお話に多くの刺激を受けました。楽しかったです。ありがとうございました。

**皆さん、一緒に場をつくってくださってありがとうございました。**